

徳島県立病院医療安全対策委員会

●開催日時：令和6年10月21日（月）午後7時00分から午後8時50分まで

●場 所：中央病院 3階 講堂

●出席者：

（委員）

会 長	徳島県医師会常任理事	加 藤 真 介
副会長	徳島大学病院安全管理部長（特任教授）	池 本 哲 也
	徳島県薬剤師会 専務理事	小 延 洋 輔
	徳島県看護協会 第一副会長	鈴 記 洋 子
	弁護士	田 中 浩 三
	徳島赤十字病院臨床工学技士	柰 保 愛
	徳島大学大学院 医歯薬学研究部教授	安 原 由 子

（病院局）

所 属	職 名	氏 名
病院局	病院事業管理者	北畑 洋
	病院局長	福壽 由法
	副局長	岡本 光弘
病院局総務課	課長	井上晋一郎
	副課長	宮本 英明
	課長補佐（政策調整担当）	影谷 直子
中央病院	病院長	葉久 貴司
	病院長補佐（医療安全センター長）	中本 次郎
	事務局長	藤井 博
	事務局次長（医療安全センター副センター長）	西田 晃
	看護局次長（医療安全センター副センター長）	和田 光代
三好病院	病院長	藤永 裕之
	事務局長	新居 和憲
	看護局長補佐（医療安全センター副センター長）	小崎 直美
海部病院	病院長	浦岡 秀行
	事務局長	住田 優二
	看護局次長（医療安全センター副センター長）	濱川みさこ

●会議の概要

1 開会

2 北畑病院事業管理者あいさつ

3 議事

(1) 会長の選任及び副会長の指名について

会長には加藤委員が選任され、副会長には池本委員が指名された。

(2) 県立病院における医療安全対策の取組みについて

医療安全対策の取組について各病院から説明があり、その後質疑・意見交換を行った。

○質疑

- ・麻薬関係のアクシデントの背景について
- ・医師のインシデント報告が増えない原因について
- ・認知症ケアの介入のタイミングと方法について
- ・用具やシステムを用いた医療安全の推進について

○意見

- ・医師のインシデント報告割合が、3病院でかなり差がある状況の中で、目標割合を3病院共通としているのは考慮の必要がある。

(3) 令和5年度県立病院における医療事故の包括的公表について

①インシデント・アクシデントの件数について

②アクシデントの概要及び再発防止策について

包括的公表案について事務局等から説明があり、その後質疑・意見交換を行った。

○質疑

- ・タイムアウトの有効性について
- ・薬剤名間違いの原因について
- ・医療器具の点検方法や点検者について
- ・線付きガーゼへの変更について

○意見

- ・一般病棟で使用しない薬は使用不可薬として設定し、病棟で扱わないよう教育することが薬剤間違いの防止に有効。
- ・嚥下機能が低下した患者にはS T（言語聴覚士）が関与して、食事の時の姿勢等、総合的に評価して食事を考えた方がよい。

○決定事項

包括的公表案資料について原案どおりで決定された。

（４）その他

病院事業管理者から、徳島県立病院の医療事故等公表基準について意見を求めたところ、徳島赤十字病院の状況や、基準作成時から大学病院と比べて公表範囲が広がったことなど、委員からの御意見があった。

4 北畑病院事業管理者 閉会あいさつ

5 閉会